

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりのなかで伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたり国語を尊重してその能力向上を図る態度を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばし、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元【広がる風景】 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 教材と実生活を結び付けて考える態度を養う。	教材 【対話とは何か】 【世界をつくり替えるために】 指導事項 ・文章の構造を理解する。 ・筆者が述べる「おしゃべり」と「対話」の違いを捉える。 ・世界をつくり替えるためには何が必要か捉える。 ・文章中に出てきた漢字や語句の意味を理解し日常生活で使えるようにする。	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考・判断・表現】 文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 教材と実生活を結び付けて考えることができ、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	14
	C 単元【考える手がかり】 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 具体例から筆者が述べようとしていることを理解し、自らの学びを調整する力を育成する。	教材 【「ふしぎ」ということ】 【学ぶことと人間の知恵】 指導事項 ・具体例を通して筆者の述べようとしていることを読み取る。 ・神話の意義について理解する。 ・論理の展開を踏まえて、文章を理解し、他者に自分の意見を伝える。	【知識・技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 【思考・判断・表現】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 具体例から筆者が述べようとしていることを理解し、自らの学びを調整することができる。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2 学期	A 単元【人間と知性】 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 叙述に注意しながら読み、人間の思考と脳の働きについて理解しようとし、粘り強く学習に取り組む態度を養う。	教材 【ラップトップ抱えた「石器人」】 【思考の肺活量】 指導事項 ・タイトルに込められた筆者の思いを理解し、事例と主張に注意しながら読む。 ・筆者が述べる、「思考」において「だじなこと」を理解する。 ・教材の読み比べを通してそれぞれの教材の特徴や違いを理解する。	【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 叙述に注意しながら読み、人間の思考と脳の働きについて理解しようとし、粘り強く学習に取り組んでいる。	○	○	○	15
	C 単元【現実の中で】【もの見方】 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に文章の展開を把握して筆者の考えを読み取り、文章の内容を踏まえてまとめようとしている。	教材 【安心について】 【弱肉強食は自然の摂理か】 指導事項 ・文章における筆者の問題提起とそれに対する主張が書かれている部分を把握し、文章の構成を理解する。 ・文章の中心的な問と主張について自分でまとめ、クラスメイトと共有する。	【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について、書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に文章の展開を把握して筆者の考えを読み取り、文章の内容を踏まえてまとめている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
単元【働くよるこび】 【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解させる。	教材 【複数の「わたし」】 【はじめに「言葉」がある】 指導事項	【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】					

3 学期	<p>【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 具体例から筆者が述べようとしていることを理解し、自らの学びを調整する力を育成する。</p>	<p>・「働くこと」と「言葉」のかかわりについて考え、自分の意見をまとめる。</p> <p>・叙述に注意しながら読み、事例から引き出される筆者の主張を読み取る。</p>	<p>作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 具体例から筆者が述べようとしていることを理解し、自らの学びを調整している。</p>	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
							合計
							78

